

**新たな総合計画策定に関する
団体意向調査結果報告書**

令和 6 年 3 月

羽島市

目次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 回収結果	1
4 その他	1
調査の結果	2
1 団体の概要、課題について	2
2 SDGs について	5
3 自由意見	10

調査の概要

1 調査の目的

羽島市第六次総合計画後期実施計画の目標年次である令和6年度を迎えるにあたり、人口減少、少子高齢化の進行、環境への配慮、災害対応、社会資本の老朽化、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、本市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。このため、令和7年度を始期とする新たな総合計画の策定に向けて、羽島市の諸活動を支えられている各種団体の意見・意向を伺い、計画に反映することを目的に実施しました。

2 調査の方法

- ① 調査対象
羽島市内を活動拠点とする市民活動団体
- ② 調査方法
関係部局による調査票の配布・回収及び Web 回答
- ③ 調査時期
令和5年6月～7月

3 回収結果

- ① 配布数 83
- ② 回収数 70 (Web 回答 47)
- ③ 回収率 84.3%

4 その他

数値等の基本的な取扱いについて

- ・ 比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・ 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数又は該当者数)
- ・ 複数回答の設問については、各回答の合計比率が100%を超える場合があります。
- ・ 文中、グラフ中の設問カテゴリー(選択肢)の文言は、作図の都合上、簡略化する場合があります。
- ・ 本文中の“「」”内は[アンケートの回答項目]となります。

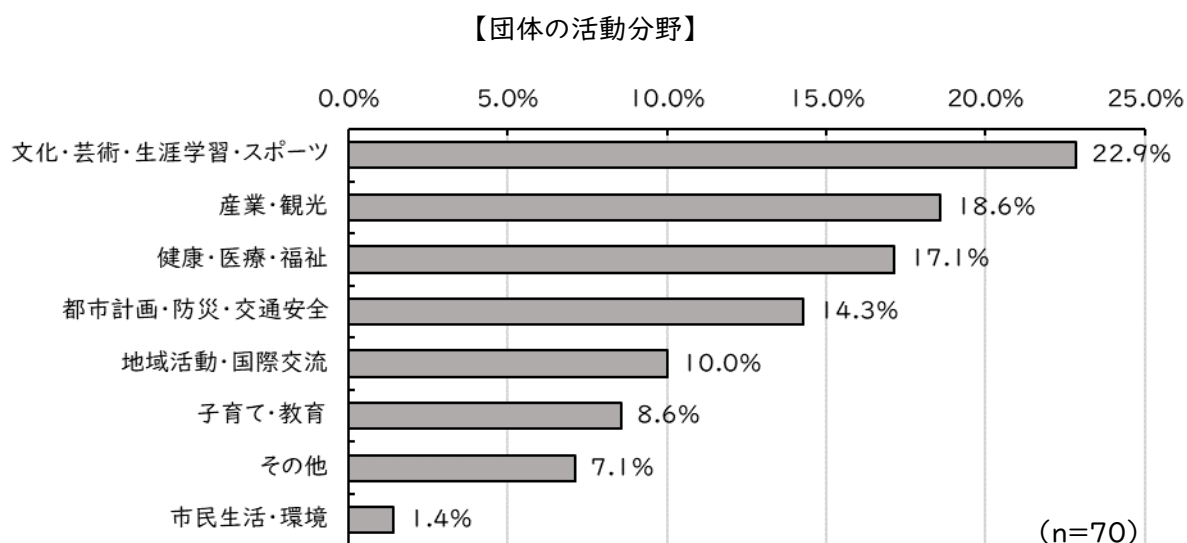
調査の結果

1 団体の概要、課題について

問1 貴団体について、記入してください。

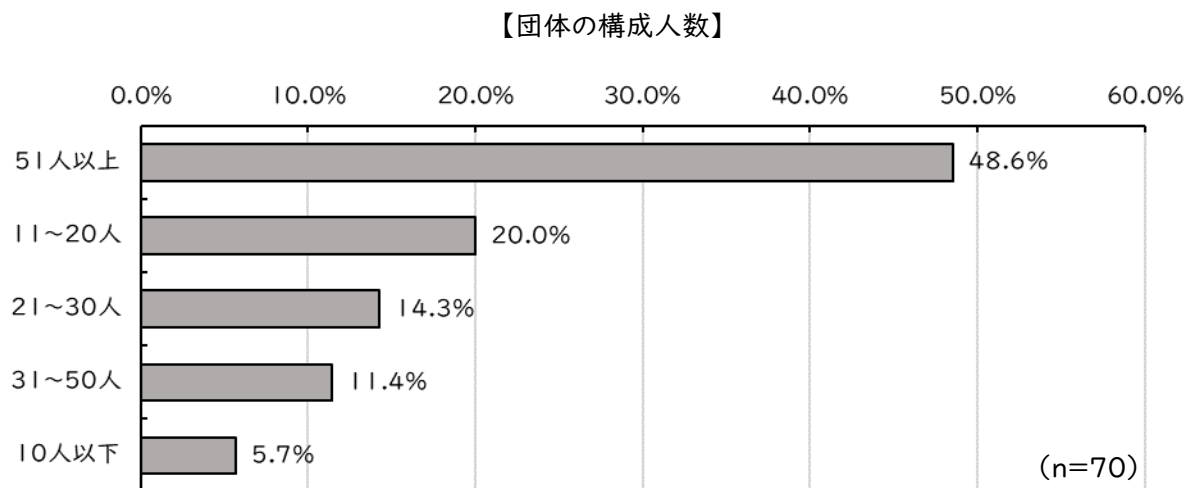
問2 貴団体の活動分野について、あてはまるものを1つ選択してください。

団体の活動分野については、「文化・芸術・生涯学習・スポーツ」が22.9%と最も多く、次いで「産業・観光」(18.6%)、「健康・医療・福祉」(17.1%)等の順となっています。



問3 貴団体の構成人数について、あてはまるものを1つ選択してください。

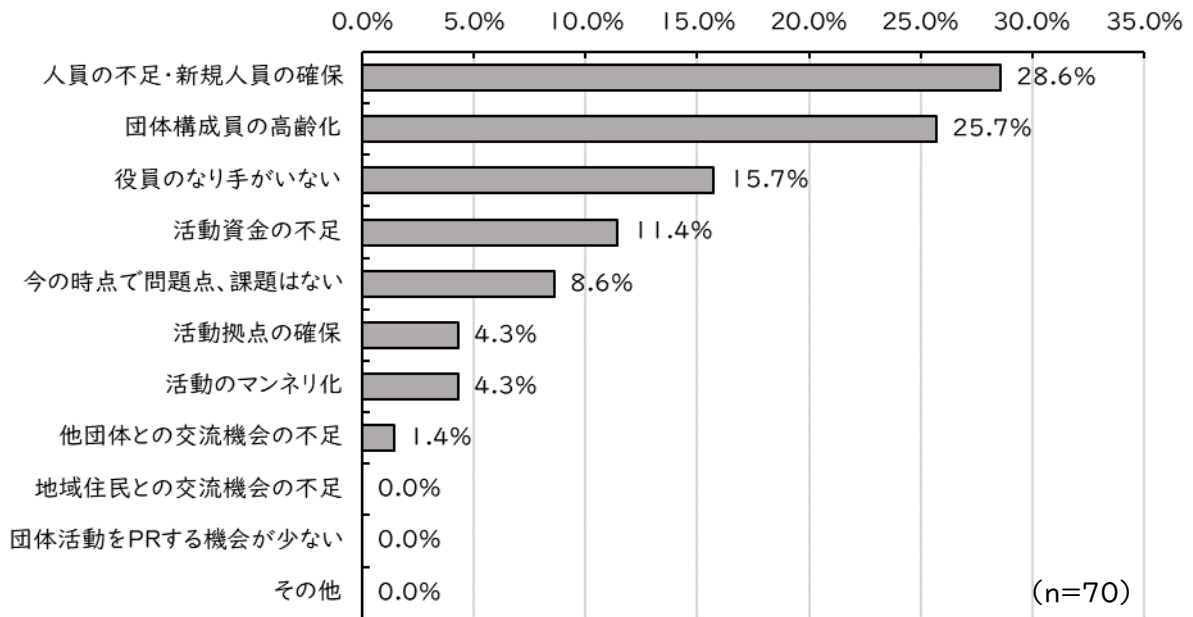
団体の構成人数については、「51人以上」が48.6%と最も多く、次いで「11~20人」(20.0%)、「21~30人」(14.3%)等の順となっています。



問4 活動の中で感じている問題点や課題の中で最もあてはまるものを1つ選択してください。

活動における問題点や課題については、「人員の不足・新規人員の確保」が 28.6%と最も高く、次いで「団体構成員の高齢化」(25.7%)、「役員のなり手がいない」(15.7%)、「活動資金の不足」(11.4%)等の順となっています。

【活動における問題点や課題点】



問5 団体活動を行うにあたって感じている市の課題を記入してください。

各種団体が感じる市の課題等について、複数回答があったものを整理した結果、「市との相談しやすい体制の構築」が9件と最も多く、次いで「会員や参加者の減少」(7件)、「施設の不足」(7件)、「次代を担う後継者の不足」(6件)、「施設・設備の老朽化」(4件)、等の順となっています。

課題	
市との相談しやすい体制の構築(9件)	
会員や参加者の減少(7件)	
施設の不足(7件)	
次代を担う後継者の不足(6件)	
施設・設備の老朽化(4件)	
人材の確保(3件)	
交流機会の減少(2件)	
認知度の低下(2件)	
横のつながりがない(2件)	(n=69)

問6 問5で記載した課題に対して望まれる対応策を記入してください。

各種団体が望む課題への対応策等について、複数回答があったものを整理した結果、「活動内容への支援の充実」が8件と最も多く、次いで「興味や理解を深める啓発活動」(5件)、「活動内容等の広報・周知」(5件)、「市や団体間の連携の強化」(5件)、「施設の適正化」(5件)等の順となっています。

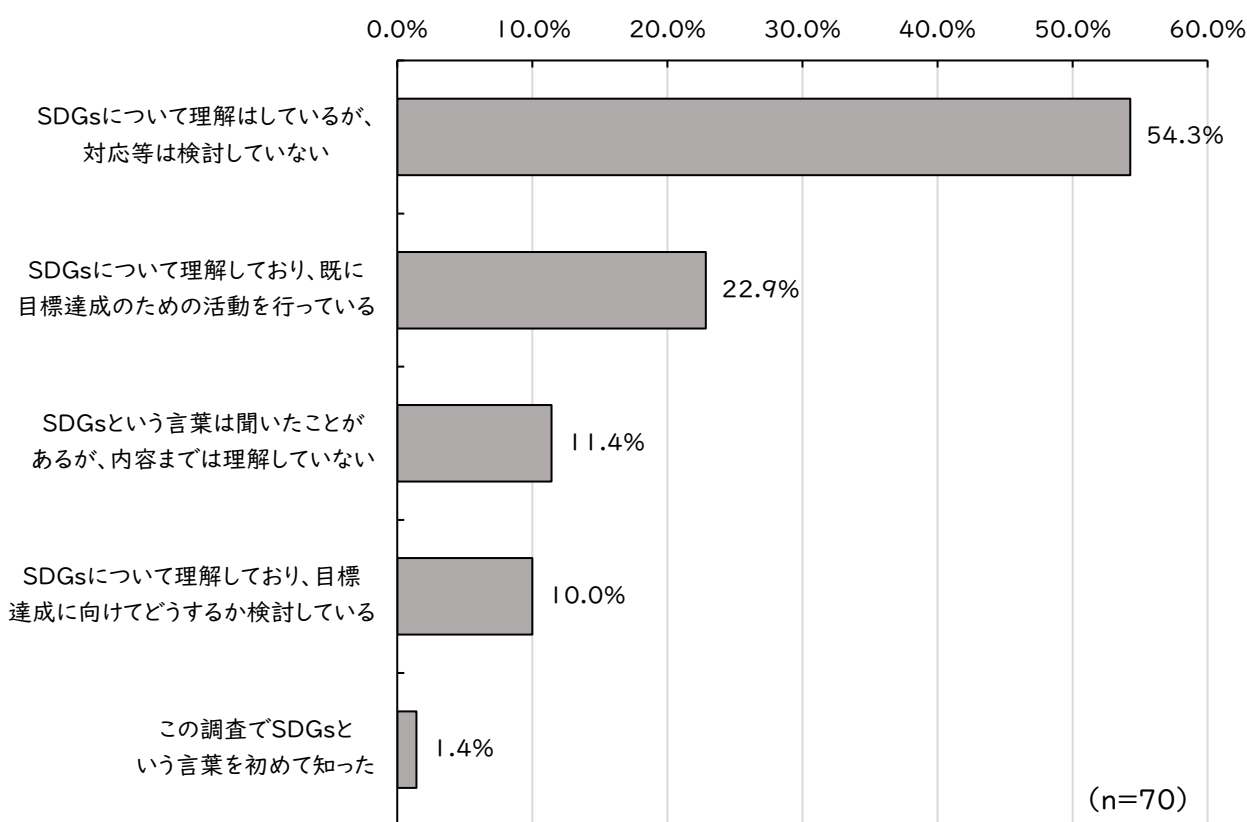
対応策	
活動内容への支援の充実(8件)	
興味や理解を深める啓発活動(5件)	
活動内容等の広報・周知(5件)	
市や団体間の連携の強化(5件)	
施設の適正化(5件)	
活動の場の確保(4件)	
市との相談しやすい体制の構築(4件)	
国や県への要望活動(2件)	
土地の利用をしやすくする(2件)	
人材の確保・育成(2件)	(n=61)

2 SDGs について

問7 貴団体の SDGs の取り組み状況は、以下のどれに該当しますか？(1つ選択)

SDGsの取り組み状況については、「SDGsについて理解はしているが、対応等は検討していない」が54.3%と最も高く、次いで、「SDGsについて理解しており、既に目標達成のための活動をおこなっている」(22.9%)、「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容までは理解していない」(11.4%)、「SDGsについて理解しており、目標達成に向けてどうするか検討している」(10.0%)、「この調査で SDGsという言葉は初めて知った」(1.4%)の順となっています。

【SDGsの取り組み状況】



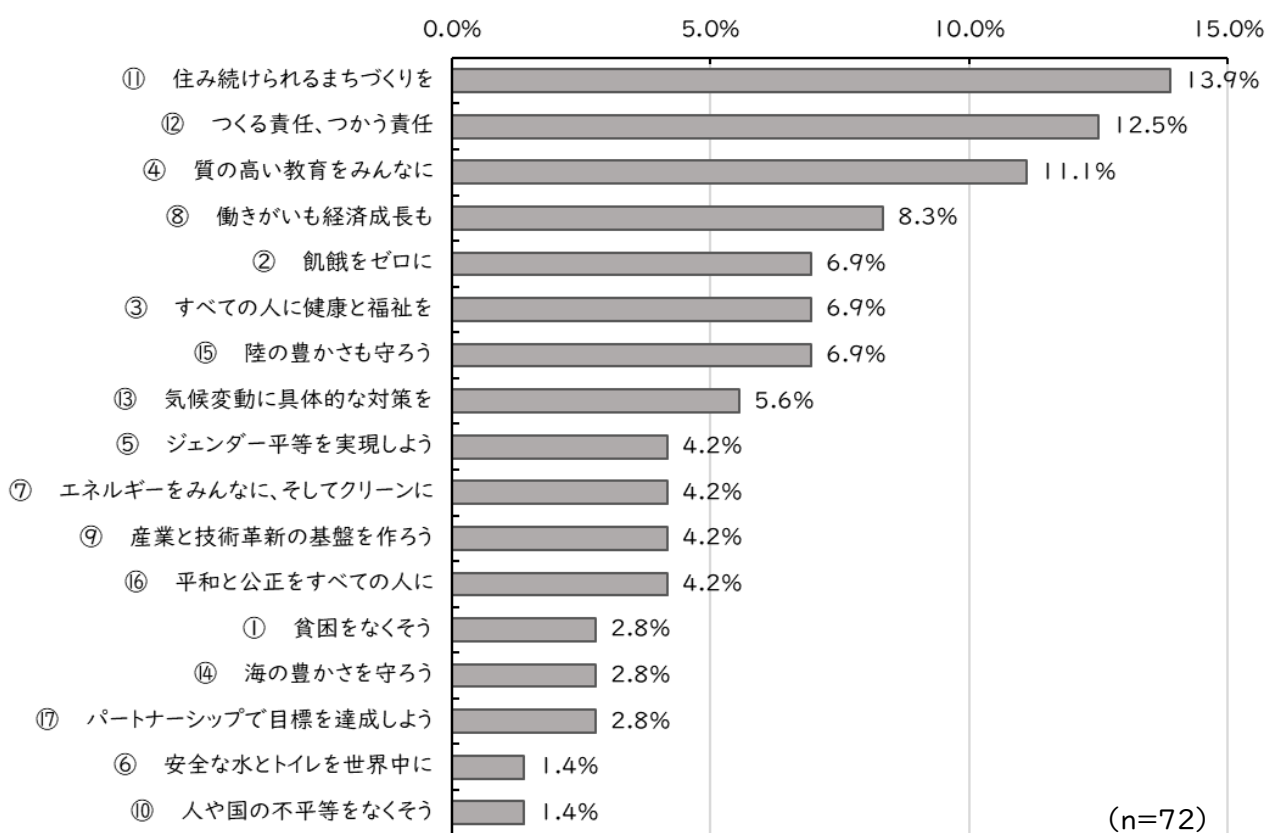
問7-1

問7で「①SDGsについて理解しており、既に目標達成のための活動を行っている」または「②SDGsについて理解しており、目標達成に向けどうするか検討している」を選択された方におたずねします。

どの目標達成に向けて現在活動している、もしくは活動を検討しているか、あてはまるものを選択してください。(複数選択)

SDGsの目標達成に向けて、現在活動しているもしくは、活動を検討しているものについては、「⑪住み続けられるまちづくりを」が13.9%と最も高く、次いで「⑫つくる責任、つかう責任」(12.5%)、「④質の高い教育をみんなに」(11.1%)、「⑧働きがいも経済成長も」(8.3%)等の順となっています。

【SDGsの目標達成に向けて活動している、もしくは活動を検討しているもの】



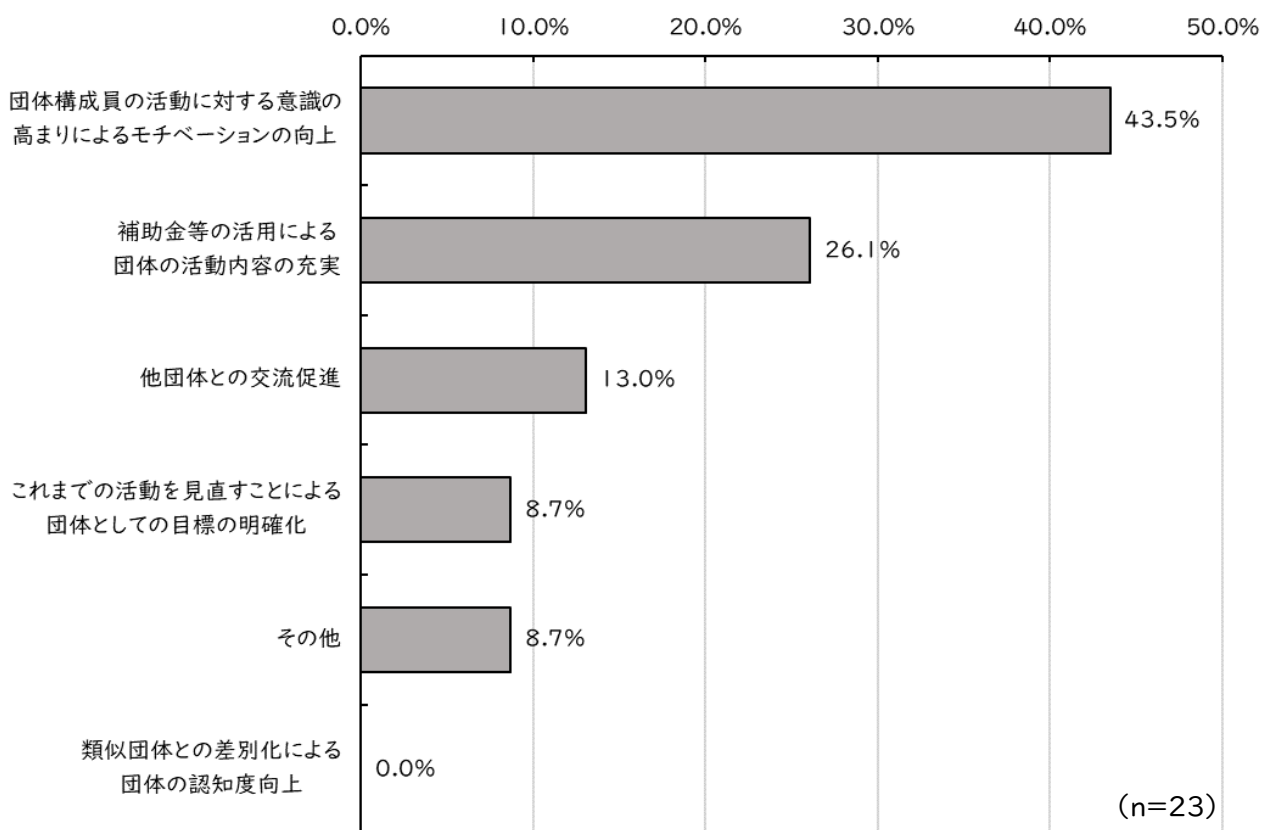
問7-2

問7で「①SDGsについて理解しており、既に目標達成のための活動を行っている」または「②SDGsについて理解しており、目標達成に向けどうするか検討している」を選択された方におたずねします。

SDGsの目標達成に向けて活動したことによって得られた効果や活動することによる期待する効果について、最もあてはまるものを1つ選択してください。

SDGsの目標達成に向けて活動したことによって得られた効果や活動することによる期待する効果については、「団体構成員の活動に対する意識の高まりによるモチベーションの向上」が43.5%と最も高く、次いで「補助金等の活用による団体の活動内容の充実」(26.1%)、「他団体との交流促進」(13.0%)、「これまでの活動を見直すことによる団体としての目標の明確化」(8.7%)、「その他」(8.7%)の順となっています。

【SDGsの目標達成に向けて活動したことによって得られた効果や期待する効果】

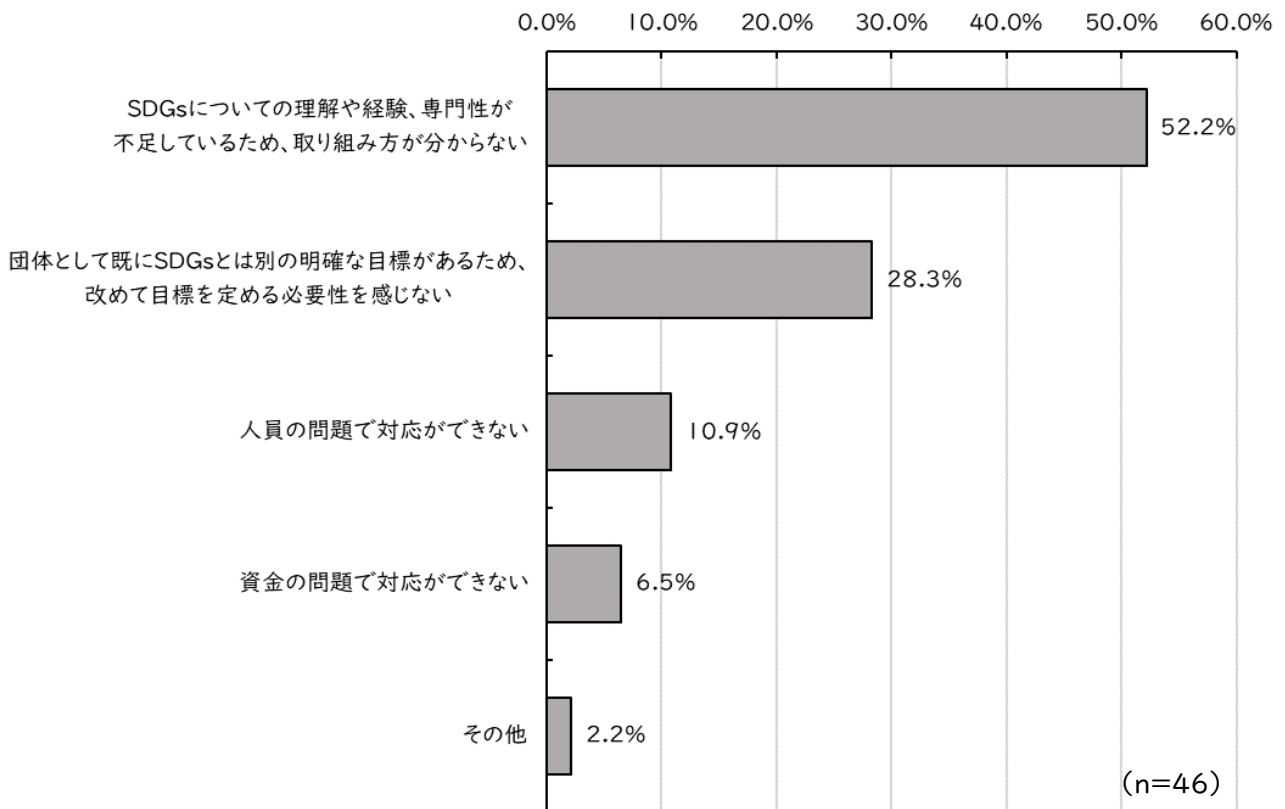


問7-3

問7で「③SDGsについて理解はしているが、対応等は検討していない」または「④SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容までは理解していない」を選択された方におたずねします。
SDGsの取り組みが進まないと感じるのは、どのような面からですか。最もあてはまるものを1つ選択してください。

SDGsの取り組みが進まないと感じる要因については、「SDGsについての理解や経験、専門性が不足しているため、取り組み方が分からない」が52.2%と最も高く、次いで「団体として既にSDGsとは別の明確な目標があるため、改めて目標を定める必要性を感じない」(28.3%)、「人員の問題で対応ができない」(10.9%)等の順となっています。

【SDGsの取り組みが進まないと感じる要因】

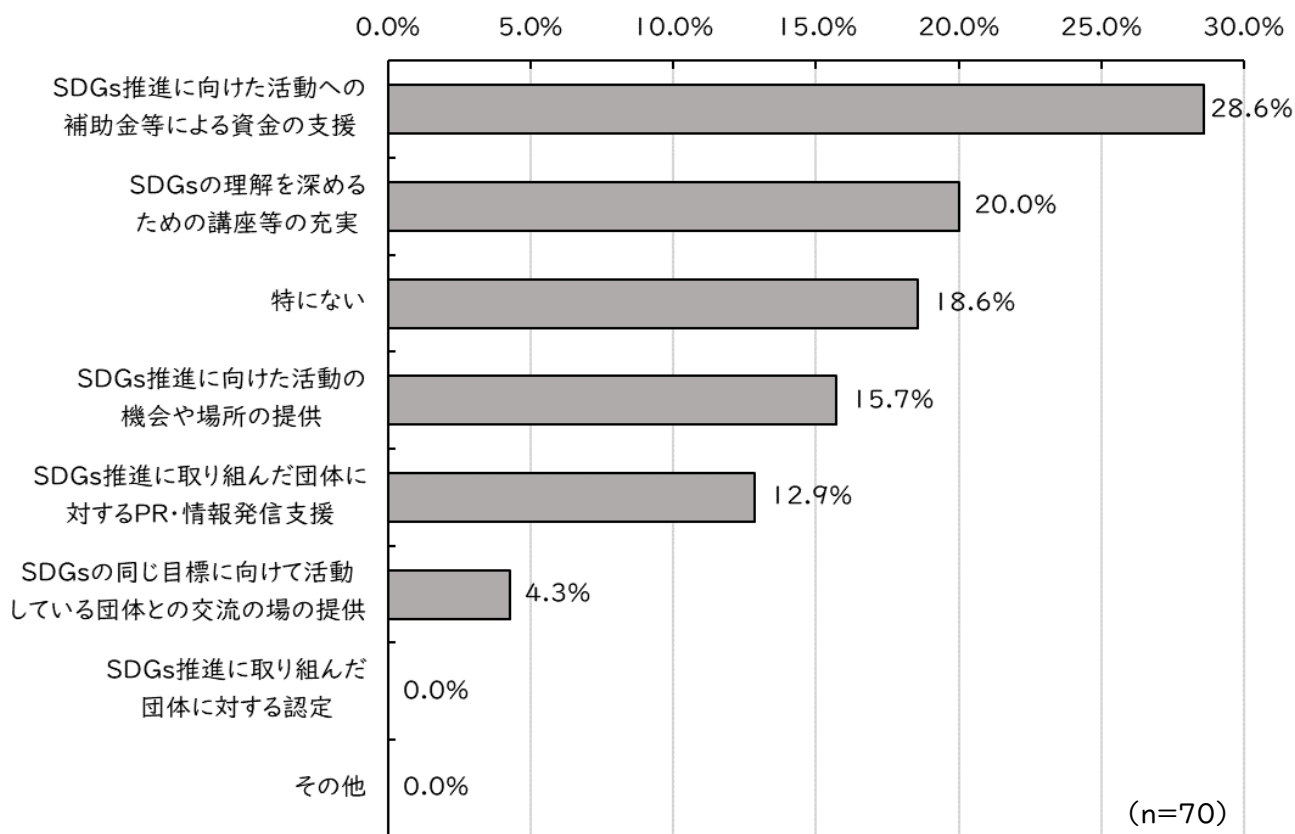


問 8

SDGs推進に向けて期待する行政の支援策について、最もあてはまるものを1つ選択してください。

SDGs推進に向けて期待する行政の支援策については、「SDGs推進に向けた活動への補助金等による資金の支援」が28.6%と最も高く、次いで「SDGsの理解を深めるための講座等の充実」(20.0%)、「特にない」(18.6%)、「SDGs推進に向けた活動の機会や場所の提供」(15.7%)の順となっています。

【SDGs推進に向けて期待する行政の支援策等】



3 自由意見

問 9 自由意見

今後の羽島市に関する多くの意見があった内容を以下にまとめています。

- ・ 今後の5年後、10年後を見据えた少子化対策の実施
- ・ 子育て・福祉のまち羽島をアピールし、羽島市への移住者を増やす
- ・ 各種団体における後継者の育成・確保が課題
- ・ 先を見据えた市民生活向上に向けた人材の育成
- ・ 文化、芸術、郷土芸能などの保護
- ・ 各種事業において、長期展望を見据えた行政のサポートが必要
- ・ 健康や福祉のより一層の推進
- ・ 住民ボランティア等による地域福祉活動の充実
- ・ 市民、行政、団体との三者による協働の推進
- ・ 必要な福祉サービスを提供し続けるための人員不足の解消

